

2024 年（令和 6 年）9 月 25 日

京都府知事 西脇 隆俊 様

京丹波 活力クラブ

京丹波町議会議員 伊藤 康二

京丹波町議会議員 山崎 裕二

京丹波町議会議員 山崎 眞宏

高温耐性のある水稲品種に関する要望書

2023 年（令和 5 年）、2024 年（令和 6 年）と異常気象が続き、高温・少雨によって、水稲、とりわけ、高温障害が出やすいとされている京都府の推奨品種である「コシヒカリ」や「キヌヒカリ」などの品種では、30%以上がくず米となり、収量が激減しています。

京都府では、高温に耐性がある水稲品種として、新たに「京式部」が開発され、大規模農業法人や大規模農家によって、作付けが行われはじめているものの、小規模農家にまで、いきわたっていないのが現状です。

加えて、「京式部」1 品種だけでは、栽培時期が重なることから、刈り遅れなども懸念されます。

そこで、京都府において、高温耐性のある新たな水稲品種を、奨励品種に追加いただくよう、要望いたします。

以上